

I N F O R M A T I O N

**看護学生向け
第19回訪問看護
セミナー in 東京**

日時：11月19日(土)10:00~15:30
会場：AKIBA3021(JR 秋葉原駅徒歩1分)

プログラム：基調講演「訪問看護に必要な知識・技術について」北素子(東京慈恵会医科大学医学部看護学科在宅看護学)／ランチ交流会／事例や研修を通じて「新卒訪問看護師の学び」座長・山本則子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)

参加費：無料(軽食ドリンク付)

申込み：セコム訪問看護ステーションホームページより。

問合せ：セコム医療システム 訪問看護ステーション看護部

TEL. 03-5775-8032

(平日 9:00 ~ 18:00)

<http://www.nurse-secom.com/>

**第7回在宅医療推進
フォーラム**

日時：11月23日(水・祝)

会場：JA 共済ビル カンファレンスホール(東京都千代田区)

テーマ：震災と在宅医療～震災から学ぶ在宅医療のミッション

プログラム：「一般社団法人全国在宅療養支援診療所連絡会・訪問看護ステーション連絡協議会による協働活動報告会」／「在宅医療体制構築に係る視診(案)」鳥羽研二(国立長寿医療研究センター病院)／「在宅医療を推進する11団体の共同声明」鈴木央(鈴木内科医院)／基調講演「震災と在宅医療・地域包括ケア」小山剛(高齢者総合ケアセンターこぶし園)／シンポジウム「震災から学ぶ在宅医療の

ミッション」佐藤保生(診療所在宅医療所)・三村路子(キャンパス本部コーディネーター)・黒田裕子(阪神高齢者・障害者支援ネットワーク)・佐藤保(日本歯科医師会)・永井康德(ゆうの森)・武田俊彦(厚生労働省保険局)＝コメントーター

定員：400名

申込み：専用申込用紙をFAX、またはEメールにて。

問合せ：事務局(菅野裕子、中山恵美子)

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館4階

TEL. 03-5226-6266

(平日 9:00 ~ 7:30)

FAX. 03-5226-6269

E-mail : yuumizaidan-forum2011@mbr.nifty.com

<http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/>



ケアタウン小平・聖 ヨハネホスピスケア 研究所第6回講演会 「日野原重明 いのち を語る」

日時：12月1日(木)14:00~16:00

会場：武蔵野市民文化会館大ホール(三鷹駅より徒歩)

プログラム：講演(日野原重明)／
対談(日野原重明×山崎章郎)

参加費：3000円

定員：1300名(全席自由・先着順)

申込み：A)ファックス、B)郵送
(80円切手同封)、C)Eメール
のいずれかで、①名前(フリガナ)、
②郵便番号、③住所(自宅または
勤務先)、④電話／FAX、⑤職業
を11月11日(金)までに。

問合せ・申込み先：聖ヨハネホス
ピスケア研究所 講演会受付係
〒184-8511 小金井市桜町1-2-20
FAX. 042-380-7826

E-mail: inotiwokataru2011@
yahoo.co.jp

第14回転倒予防指導 者養成講座

日時：11月26日(土)・27日(日)

会場：東京大学教育学部附属中等
教育学校(東京都中野区)

テーマ：職種を超えて知っておく
べき基礎知識

プログラム：

11月26日

「転倒予防のめざすもの」武藤芳照
(東京大学大学院教育学研究科身
体教育学講座)／「高齢者の転倒・
骨折の基礎知識と地域における多
職種連携」奥泉宏康(東御市立ま
まき温泉診療所)／「看護・介護職の
ための運動機能評価と多職種連
携」上内哲男(東京厚生年金病院リ
ハビリテーション室)／実技1「転
倒予防を意識した運動プログラム

を考える」上岡洋晴(東京農業大学
地域環境科学部)／交流会

11月27日

実技2「転倒予防を意識した運動
プログラムを考える(続き)」上岡
洋晴／「高齢者における薬剤と転
倒リスク」小原淳(東京厚生年金病
院薬剤部)／「認知症のある高齢者
への関わり方に配慮した転倒予
防」征矢野あや子(佐久大学看護学
部)／自由討議・質疑応答

定員：60名

参加費：会員2万8000円、非会
員3万円(テキスト代、交流会費
含む)

※交通・宿泊は各自手配、運動
着・上履き持参

申込み：FAXまたはE-mailにて、
氏名(フリガナ)、会員・非会員の
別、所属先、職種、参加票送付先
住所(所属先か自宅かを明記)、
TEL/FAX番号を下記まで。

申込み・問合せ先：事務局

〒104-0045 東京都中央区築地
1-9-4 ちとせビル3F

TEL/FAX. 03-3544-6112

E-mail: tentou@ellesnet.co.jp

<http://www.tentouyobou.jp/>

東日本大震災チャリ ティー講演会 認知症／高次脳機能 障害のためのデザ イン、各種ツールや情 報機器による支援を 考える

日時：12月17日(土)9:15~17:00

会場：東京大学工学部(本郷キャン
パス)2号館1階

プログラム：特別講演「震災後の
認知症の方の状況について」加藤
伸司(東北福祉大・認知症介護研
究・研修仙台センター)／一般発
表「安全な自立生活を継続するた
めの支援機器」二瓶美里(東京大
学)・「在宅認知症者のための住ま
いの工夫：事例から学べること」
大島千帆(早稲田大学)・「認知症
介護におけるデザイン領域からの
アプローチ」山崎正人(スタジオ代
／東海大学)・「機器を用いた認知

症者のためのスケジュール把握支
援手法の開発」石渡利奈(国立障害
者リハセンター研究所)・「高次脳
機能障害者を支援する機器」中山
剛(国立障害者リハセンター研究
所)・「記憶障害や認知症の支援す
る Low テクと High テクツール」
安田清(千葉労災病院／京都工芸
繊維大学)・「パートナーロボット
との対話による高齢者支援」井上
剛伸(国立障害者リハセンター研
究所)

参加費：2000円(諸経費を除き震
災復興のために寄付)

※懇親会 1000円別途(先着40名)

申込み：不要(先着300名)

連絡先：千葉労災病院リハビリ科
(安田清)

FAX. 0436-74-1151

第4回日本キネステ ィク研究会

日時：12月17日(土)13:00~17:00

会場：宮城大学大和キャンパス
(宮城県黒川郡)

プログラム：特別講演「生のひろ
がり、命のつながり」玄侑宗久(東
日本大震災復興構想会議委員・作
家・臨済宗福聚寺住職)／教育講
演「地球で生きる知恵と技～日本
へのキネスティク導入10年を
振り返って」徳永恵子(宮城大学大
学院看護学研究科)／研究報告

参加費：会員2000円、非会員
5000円

問合せ：事務局

〒162-0041 新宿区早稲田鶴巻町
519 洛陽鶴巻町ビル3F 春恒社学
会事務部内

TEL. 03-5291-6231

FAX. 03-5291-2176

<http://www.myu.ac.jp/~jka/>